

当初設計

2025年度

認定外道路（山手町六丁目）・ゼロ市債

福山市 山手町六丁目 地内

道路修繕工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長 L=67.8m 道路幅員 W=3.0～6.0m 側溝工 L=74m 集水桝工 N=3基 横断防止柵工 N=2箇所 舗装工 A=210m ²	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路修繕工事（認定外道路（山手町六丁目）・ゼロ市債）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 道路用地

- ・用地取得時期：3月末頃（予定）
- ・準備工（測量、看板設置等）は用地取得以前に可とし、現地の工事着工（掘削等）は用地取得以降とする。

第3節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立ち入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第4節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）

- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）

- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの

- ・各処分場の現地確認写真

- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

2 再生資源利用計画書

3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

1 再生資源利用実施書

2 再生資源利用促進実施書

3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第5節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

- ・実施伝票は原本を提出すること。

第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。

- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。

- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。

- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。

- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し

（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 福山市週休2日適用工事について

本工事は、福山市週休2日適用工事の実施について対象外とする。

第3節 ゼロ市債を活用しての工事における支払いについて

本工事における請負代金の支払いについて

- ・本工事において、各会計年度における請負代金の支払い限度額は次のとおりとする。

2025年度（令和7年度） 金0 円

2026年度（令和8年度） 全額

前金払についても、2026年度（令和8年度）の支払いとなる。

発注者は、予算上の都合その他の必要があるときは、上記の支払い限度額を変更することができる。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 70 福山市 00-08.01.01(0)		凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101 レベル3
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】	1	式			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	20	m3			SPK25040001 00 単第0 -0001 表
路床盛土工	1	式			Y1E010105 レベル3
路床盛土 【施工幅員】		m3			Y1E01010501 レベル4
路床盛土 施工幅員2.5m未満	3	m3			SPK25040005 00 単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離2.0km以下(1.5km超)	30	m3			SPK25040002 00 単第0 -0003 表
残土等処分		m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土受入費 砂質土等	30	m3			F0000001001 00
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
集水桝作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 【土質】	1	m3			Y1E01090102レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	2	m3			SPK25040015 00 単第0 -0004 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	0.7	m3			SPK25040020 00 単第0 -0005 表
集水桝・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
プレキャスト集水桝 【桝規格】		箇所			Y1E01090504レベル4
1号集水桝 プレキャスト集水桝 300×300×600	1	基			V0000002001 00 単第0 -0006 表
2号集水桝 プレキャスト集水桝 300×600×600	1	基			V0000002002 00 単第0 -0009 表
3号集水桝 プレキャスト集水桝 300×300×700	1	基			V0000002003 00 単第0 -0011 表
1号水路工作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 【土質】		m3			Y1E01090102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK25040015 00 単第0 -0004 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	6	m3			SPK25040020 00 単第0 -0005 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
プレキャスト側溝 【U型側溝規格】		m			Y1E01090301レベル4
プレキャストL形側溝 据付 基礎碎石有り 250A 鉄筋コンクリートL形(350×155×600)	65	m			SPK25040099 00 単第0 -0012 表
2号水路工作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 【土質】		m3			Y1E01090102レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	6	m3			SPK25040015 00 単第0 -0004 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	5	m3			SPK25040020 00 単第0 -0005 表
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
プレキャスト側溝 【U型側溝規格】		m			Y1E01090301レベル4
2号水路工 U型可変横断側溝 300×400×2000	9	m			V0000003001 00 単第0 -0013 表
管渠工	1	式			Y1E010904 レベル3
暗渠排水管 【作業区分,管種別,管径】		m			Y1E01090403レベル4
暗渠排水管 据付 直管 50～150mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径100mm	0.5	m			SPK25040093 00 単第0 -0016 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
縁石工					Y1E0206 レベル2
	1	式			
縁石工					Y1E020603 レベル3
	1	式			
縁石工 【ブロック規格】					Y1E02060302 レベル4
		m			
縁石					V0000001001 00
	1	m			単第0 -0017 表
防護柵工					Y1G0207 レベル2
	1	式			
防止柵工					Y1G020703 レベル3
	1	式			
転落(横断)防止柵 【柵高,作業区分】					Y1G02070305 レベル4
		m			
横断防止柵 L=1.0m					V0000004001 00
	2	箇所			単第0 -0020 表
舗装工					Y1E0204 レベル2
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト舗装工					Y1E020404 レベル3
	1	式			
上層路盤(車道・路肩部) 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】		m2			Y1E02040403レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	210	m2			SPK25040237 00 単第0 -0023 表
表層(車道・路肩部) 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	210	m2			SPK25040244 00 単第0 -0024 表
構造物撤去工					Y1E0112 レベル2
	1	式			
構造物取壊し工					Y1E011206 レベル3
	1	式			
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】		m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	6	m3			SDT00031 00 単第0 -0025 表

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版切断 【舗装版種別,舗装版の全体厚】		m			Y1E01120602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	17	m			SPK25040307 00 単第0 -0026 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】		m2			Y1E01120603レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	155	m2			SPK25040018 00 単第0 -0027 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)	6	m3			SPK25040155 00 単第0 -0028 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離8.0km以下(6.5km超)	8	m3			SPK25040155 00 単第0 -0029 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	14	t			T9005 00
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	18	t			T9006 00
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1E01152101 レベル4
交通誘導警備員B	13	人			R0369 00
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019

本工事費 内訳表

頁0 -0011

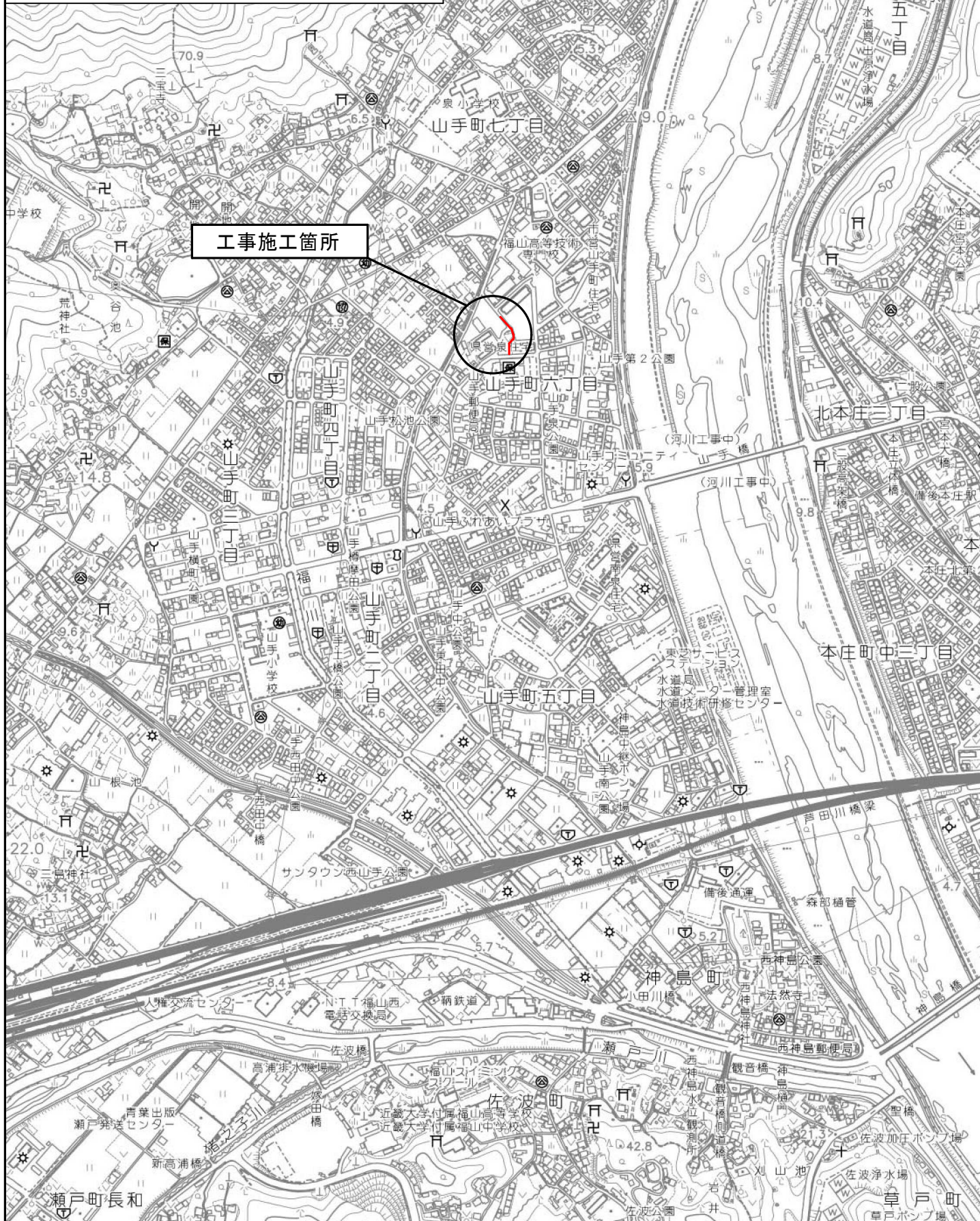
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					

本工事費 内訳表

頁0 -0012

[illegible]

図面番号	1 / 8	縮 尺	S=1:10,000
工 種	道路修繕工事		
種 別	位置図	番号	
路 線 名	認定外道路(山手町六丁目)・ゼロ市債		
工事箇所	福山市山手町六丁目地内		
福 山 市			

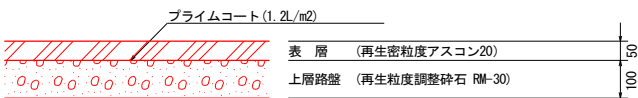


図面番号	4 / 8	縮尺	S = 1 : 50
工 種	道 路 修 繕 工 事		
種 別	標 準 横 断 図	番 号	1 / 1
路線 河川	認定外道路(山手町六丁目)・ゼロ市債		
工事箇所	福山市山手町六丁目地内		
福 山 市			

設計年月 2025年12月
当図面は縮小印刷しています。(A1→A3)

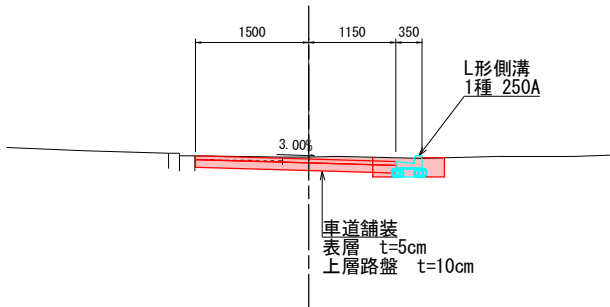
舗装構成

(アスファルト舗装工 S=1:10)



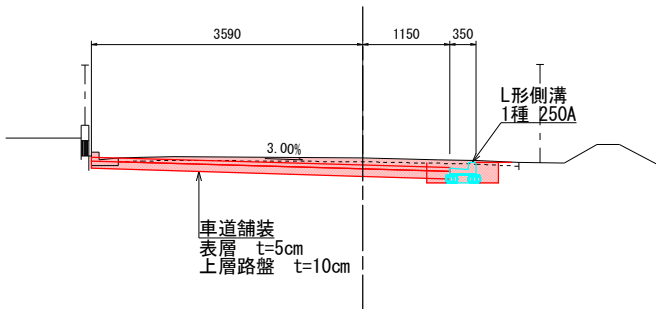
DL=0.000

NO. 2付近



C	掘削
B	盛土
E	床掘
Fu	埋戻
AsT	As舗装取壊 t=5cm
McT	無筋Co取壊
W1	As舗装 (表層)
W2	As舗装 (路盤)

NO. 0+5.60付近

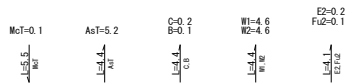
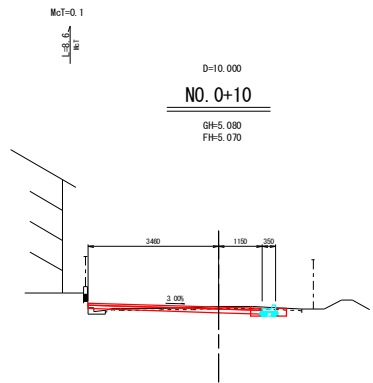


C	掘削
B	盛土
E	床掘
Fu	埋戻
AsT	As舗装取壊 t=5cm
McT	無筋Co取壊
W1	As舗装 (表層)
W2	As舗装 (路盤)

DL=0.000

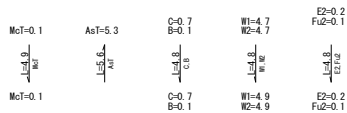
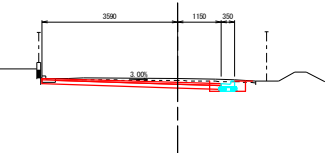
図面番号	5 / 8	縮尺	S=1:100
工 種	道 路 修 繕 工 事		
種 別	横 断 図	番 号	1 / 2
路線 河川 名	認定外道路(山手町六丁目)・ゼロ市債		
工事箇所	福山市山手町六丁目地内		
福 山 市			

設計年月 2025年12月
当図面は縮小印刷しています。(A1→A3)



D=4.400

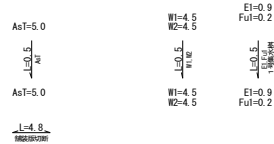
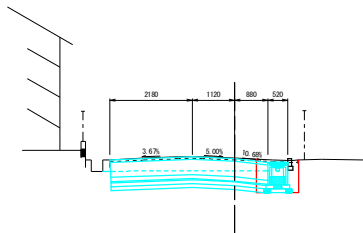
NO. 0+5.60



D=5.600

BP

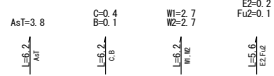
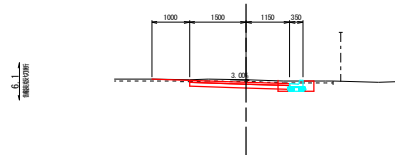
GH=5.170
FH=5.144



D=3.850

NO. 1+16.15

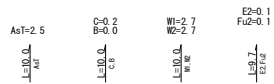
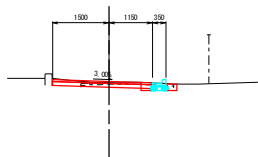
GH=5.050
FH=4.985



D=6.150

NO. 1+10

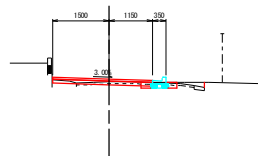
GH=4.980
FH=5.004



D=10.000

NO. 1

GH=4.960
FH=5.036

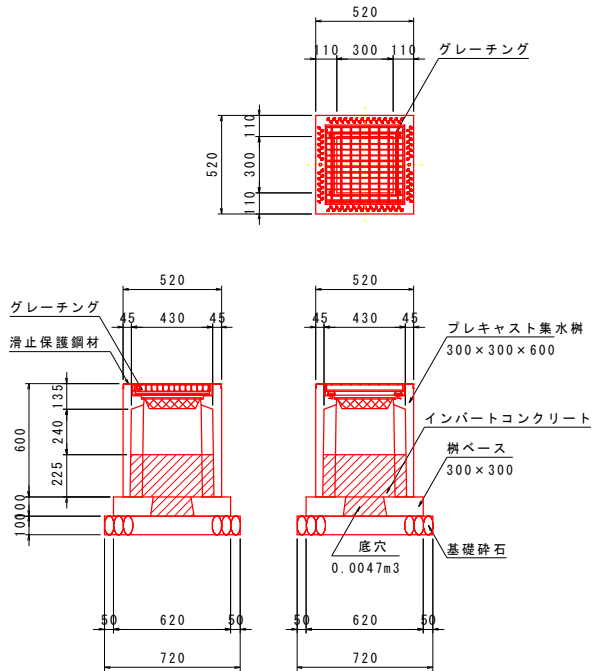


図面番号	7 / 8	縮尺	S=1:20
工 種	道 路 修 繕 工 事		
種 別	構 造 図	番 号	1 / 2
路線 河川 名	認定外道路(山手町六丁目)・ゼロ市債		
工事箇所	福山市山手町六丁目地内		
福 山 市			

設計年月 2025年12月
当図面は縮小印刷しています。(A1→A3)

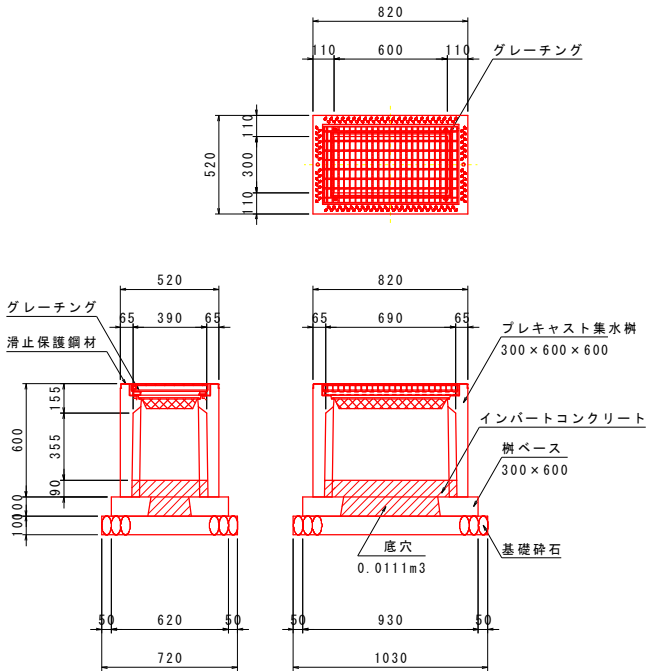
集水樹工

1号集水樹
(プレキャスト集水樹 300×300×600 S=1:20)
(PU樹相当品)



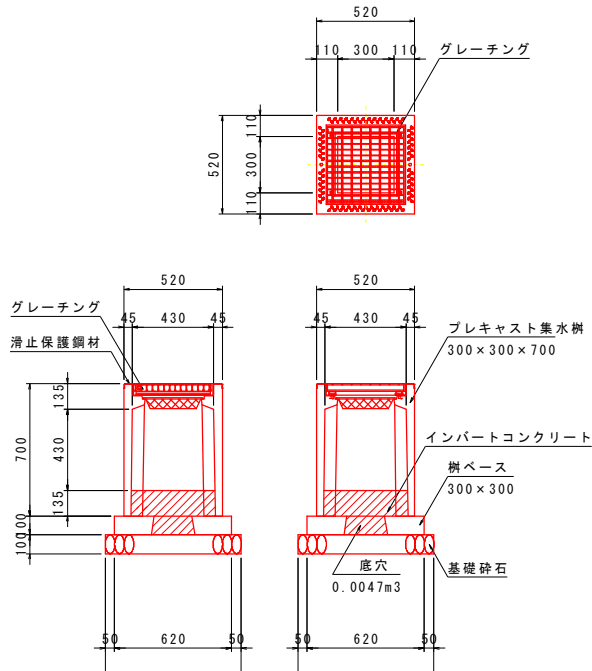
数量表		1基当り
種 別	規 格	数 量
基礎碎石	RC-40 t=100	0.52 m2
インバート コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ Mt=225	0.05 m3
樹ベース	300×300用	1.00 個
プレキャスト集水樹	300×300×600	1.00 個
グレーチング	300×300用 110° 開閉 普通目, T-25	1.00 枚

2号集水樹
(プレキャスト集水樹 300×600×600 S=1:20)
(PU樹相当品)



数量表		1基当り
種 別	規 格	数 量
基礎碎石	RC-40 t=100	0.74 m2
インバート コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ Mt=90	0.04 m3
樹ベース	300×600用	1.00 個
プレキャスト集水樹	300×600×600	1.00 個
グレーチング	300×600用 110° 開閉 普通目, T-25	1.00 枚

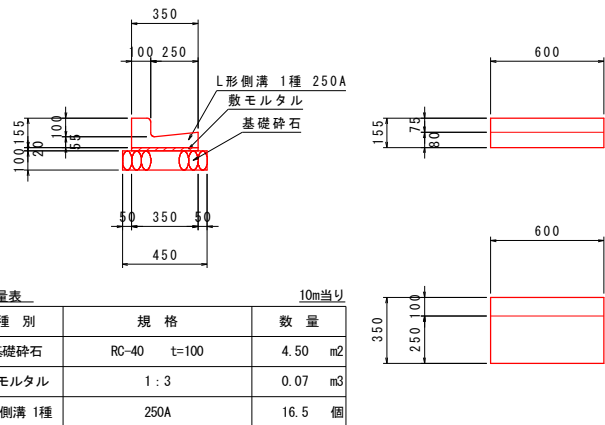
3号集水樹
(プレキャスト集水樹 300×300×700 S=1:20)
(PU樹相当品)



数量表		1基当り
種 別	規 格	数 量
基礎碎石	RC-40 t=100	0.52 m2
インバート コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ Mt=135	0.03 m3
樹ベース	300×300用	1.00 個
プレキャスト集水樹	300×300×700	1.00 個
グレーチング	300×300用 110° 開閉 普通目, T-25	1.00 枚

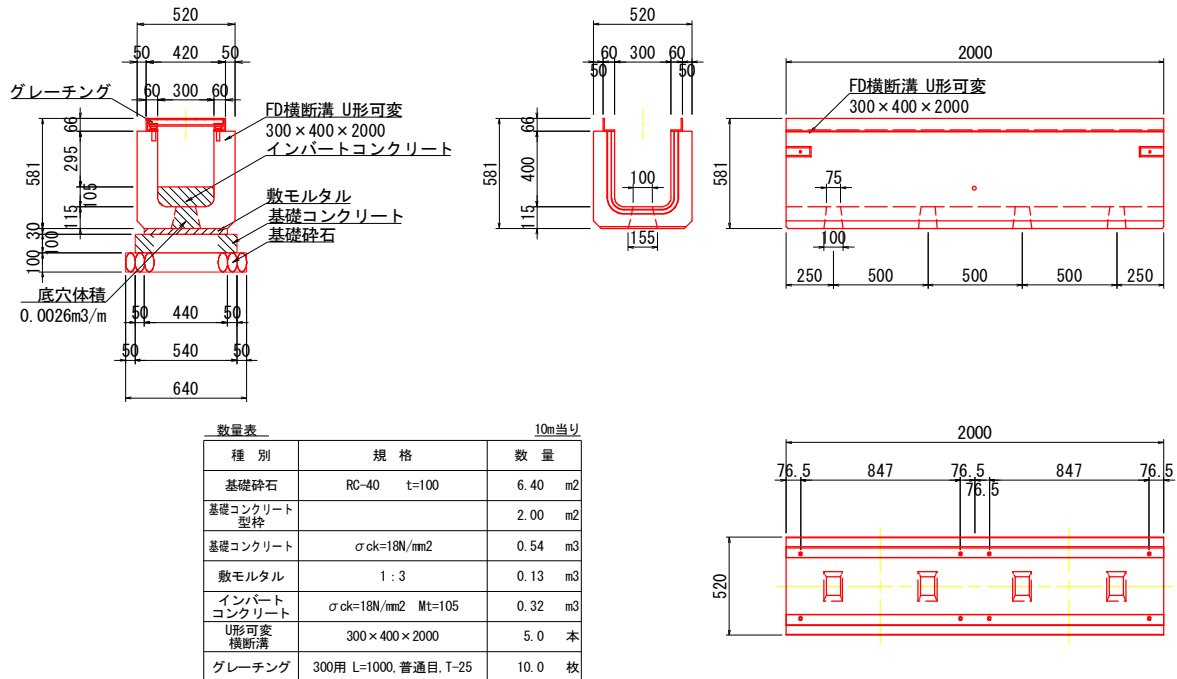
水路工

1号水路
(L形側溝 1種 250A S=1:20)



数量表		10m当り
種 別	規 格	数 量
基礎碎石	RC-40 t=100	4.50 m2
敷モルタル	1:3	0.07 m3
L形側溝 1種	250A	16.5 個

2号水路
(U形可変横断溝 300×400×2000 S=1:20)
(FD横断溝相当品)



数量表		10m当り
種 別	規 格	数 量
基礎碎石	RC-40 t=100	6.40 m2
基礎コンクリート 型枠		2.00 m2
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	0.54 m3
敷モルタル	1:3	0.13 m3
インバート コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ Mt=105	0.32 m3
U形可変 横断溝	300×400×2000	5.0 本
グレーチング	300用 L=1000, 普通目, T-25	10.0 枚

管渠工

(VPφ100 S=1:20)



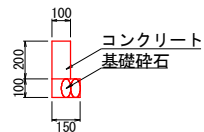
数量表		10m当り
種 別	規 格	数 量
VP	φ100	10.00 m

図面番号	8 / 8	縮尺	図示
工 種	道 路 修 繕 工 事		
種 別	構 造 図	番号	2 / 2
路線 河川	認定外道路(山手町六丁目)・ゼロ市債		
工事箇所	福山市山手町六丁目地内		
福 山 市			

設計年月 2025年12月
当図面は縮小印刷しています。(A1→A3)

緑石工

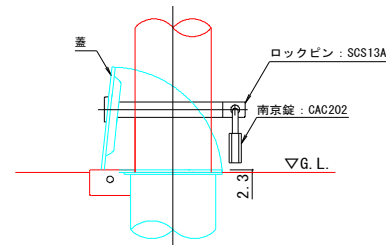
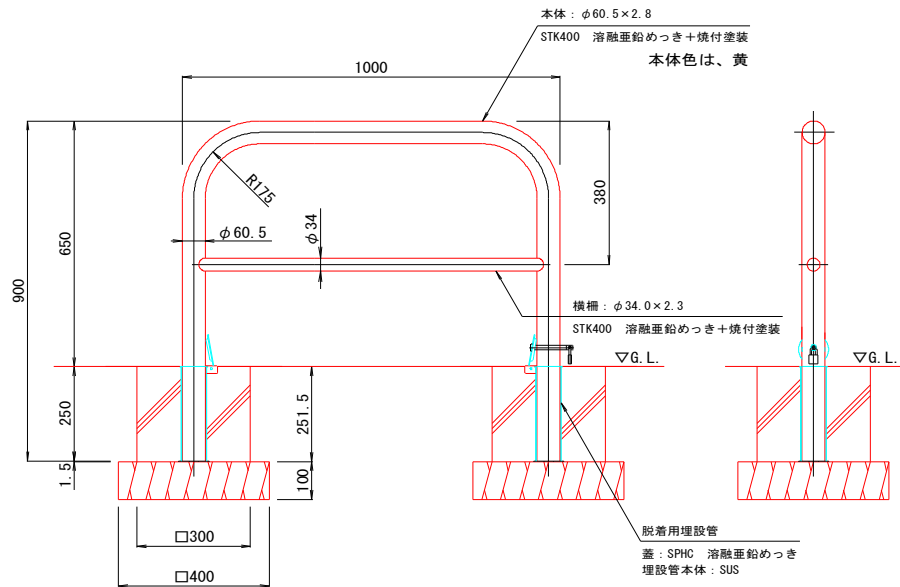
(S=1:20)



数量表		10m当り
種 別	規 格	数 量
基礎砕石	RC-40 t=100	1.50 m2
型枠		4.00 m2
コンクリート	σ ck=18N/mm2	0.20 m3

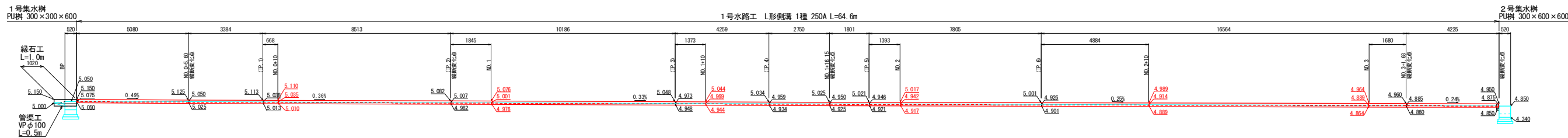
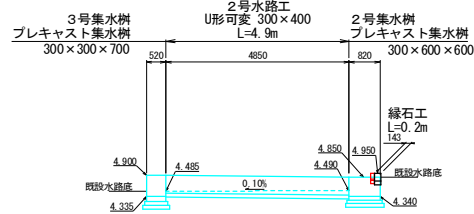
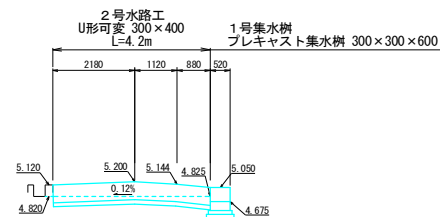
横断防止柵工

(YBW6L10-DL相当品 S=1:10)



参考図

(S=1:100)



参 考 图 书

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 26.01% 労務構成比: 62.89% 標準
SPK25040001
材料構成比: 11.10% 市場単価構成比: 0.00% 単第0 -0001 表
1
m3 当り
標準単価: 1,241.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0014

路床盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK25040005

単第0 -0002 表

1
標準単価: m3 当り
6,824.80000

0.76% 労務構成比: 98.98% 材料構成比: 0.26% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8～1.1t	0.76%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8～1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0015

土砂等運搬

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 26.52%

SPK25040002

DID区間有り

距離2.0km以下(1.5km超)

労務構成比: 61.90%

材料構成比: 11.58%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0003 表

1

標準単価:

m3

当り

1,334.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=11 距離2.0km以下(1.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00% 単第0 -0004 表

1
標準単価: m3 当り
2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK25040020
上記以外(小規模)

単第0 -0005 表

1
標準単価:

m3 当り
4,063.80000

機械構成比: 8.87%

労務構成比: 87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0018

埋戻し

土砂

機械構成比:

8.87%

勞務構成比：

上記以外(小規模)

87.15%

材料構成比:

3.98%

市場単価構成比:

0.00%

單第0 -0005 表

1

標準単価：

m3 当り

4,063.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

1号集水桠

V0000002001

单第0 -0006 表

プレキャスト集水桝

$$\underline{300 \times 300 \times 600}$$

1 基 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

プレキャスト集水桝

SPK25040096

単第0 -0007 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

1

基 当り

機械構成比: 15.14%

労務構成比:

80.75%

材料構成比:

4.11%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,360.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.21%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	46.45%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	11.06%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.32%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0021

プレキャスト集水桝

SPK25040096

单第0 -0007 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)80kgを超え200kg以下

1

基 当り

機械構成比: 15.14%

勞務構成比：

80.75%

材料構成比: 4.11%

市場単価構成比:	0.00%
----------	-------

標準単価：

4,360.10000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0022

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0008 表

小型構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 41.15% 材料構成比: 58.85% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 36,756.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0 -0023

2号集水桧

V0000002002

單第0 -0009 表

プレキャスト集水桝

$$\underline{300 \times 600 \times 600}$$

1 基 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0024

プレキャスト集水桝

SPK25040096

単第0 -0010 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.16%

労務構成比:

84.54%

材料構成比:

3.30%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,206.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.81%		バックハウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	37.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	16.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	4.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0025

プレキャスト集水桝

SPK25040096

单第0 -0010 表

据付 基礎碎石有り

製品質量(kg/基)200kgを超え400kg以下

1

基 当り

機械構成比: 12.16%

勞務構成比:

84.54%

材料構成比: 3.30%

市場単価構成比:	0.00%
----------	-------

標準単価：

6,206.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0026

3号集水桠

プレキャスト集水桝

V0000002003

单第0 -0011 表

1

基 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

プレキャストL形側溝

SPK25040099

単第0 -0012 表

据付 基礎砕石有り

250A 鉄筋コンクリートL形(350×155×600)

1 m 当り

機械構成比: 8.08%

労務構成比:

58.72%

材料構成比:

33.20%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

9,331.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・クレーン機能・排2014 山積0.5/平積0.4m3,吊能力2.9t	6.03%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・クレーン機能・排2014 山積0.5/平積0.4m3,吊能力2.9t		MTPC00173 MTPT00173
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	24.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.96%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートL形250A	30.59%		鉄筋コンクリートL形(JISA5372)300 500×155×600 参考質量65kg		TTPCD0131 TTPT00101
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0028

プレキャストL形側溝

SPK25040099

单第0 -0012 表

据付 基礎碎石有り

250A 鉄筋コンクリートL形(350×155×600)

1 m 当り

機械構成比: 8.08%

勞務構成比: 58.72%

58.72% 材料構成比: 33.20%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

9,331.40000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0029

2号水路工
U型可变横断側溝

V0000003001

單第0 -0013 表

10 m 当日

[illegible]

施工単価表

自由勾配側溝
自由勾配側溝(各種) 1000 重量

SDT00015

単第0 -0014 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
U型可変横断側溝 300×400×2000	0.500	本			
再生クラッシャー 40～0mm	0.077	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.091	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=3001 【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1 時間的制約なし			B=50 自由勾配側溝(各種) D=1 1000 重量 F=1 -		
G=2 RC-40 J=1 18-8-40BB M=1 -			I=0.64 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.86 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施工単価表

頁0 -0031

蓋版
蓋版(各種) 40 重量

SDT00017

單第0 -0015 表

1

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

暗渠排水管

据付 直管 50 ~ 150mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

SPK25040093

硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径100mm

51.18%

材料構成比:

48.82%

市場単価構成比:

0.00%

単第0 -0016 表

1

m 当り

標準単価:

837.85000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	36.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
一般管(VP)(JISK6741)PE 呼び径100(114×6.6) 参考質量3.409kg/m	48.82%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0394 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50 ~ 150mm G=1 -			B=1 直管 D=54 硬質ポリ塩化ビニル管 VP 呼び径100mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0033

縁石

V0000001001

單第0 -0017 表

10 m 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

基礎碎石 SPK25040034 単第0 -0018 表 1 m2 当り
 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40
 機械構成比: 5.33% 労務構成比: 78.32% 材料構成比: 16.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,263.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1～3,2011,2014	5.30%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40～0mm	11.39%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0035

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0018 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.33% 労務構成比:

78.32%

材料構成比: 16.35%

16.35%

市場単価構成比: 0.00%

0.00%

1
標準単価：

1

m2 当り

1,263.60000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0019 表

1
標準単価:

m2 当り
9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		44.28%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		30.82%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		11.86%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=2	小型構造物		

施工単価表

頁0 -0037

横断防止柵

V0000004001

單第0 -0020 表

1

箇所 当り

$$L = 1.0 \text{ m}$$
[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

横断・転落防止柵 コンクリート建込
門型 [規]100m未満

SS000145

單第0 -0021 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0039

横断・転落防止柵 根巻きコンクリート設置

SS000151

單第0 -0022 表

1

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0023 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0023 表

RM-30

機械構成比: 11.57%

労務構成比: 37.08%

材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

全仕上り厚100mm 1層施工

標準単価: 1 m2 当り 637.83000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0042

表層(車道・路肩部) SPK25040244 単第0 -0024 表
平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm 1 m2 当り
機械構成比: 1.38% 労務構成比: 10.17% 材料構成比: 88.45% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,808.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0043

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比: 1.38%

SPK25040244

1層当り平均仕上厚50mm

労務構成比: 10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0024 表

1

標準単価:

m2

当り

1,808.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.17%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=6 G=1 I=1	平均幅員3.0m超 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)		B=50 E=2 H=1	1層当り平均仕上り厚(mm) PK-3 -	
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0044

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0025 表

1

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0026 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 15.05%

労務構成比:

58.43%

材料構成比:

26.52%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0046

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0026 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

勞務構成比：

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比:	0.00%
----------	-------

標準単価：

700.44000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0047

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK25040018

单第0 -0027 表

1

m2 当り

機械構成比:	20.13%	労務構成比:	71.97%	材料構成比:	7.90%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	1,747.00000
--------	--------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	-------------

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.13%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0048

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)

単第0 -0028 表
1
標準単価: 3,317.70000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=61 運搬距離23.2km以下(18.5km超)		

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 20.25%

SPK25040155
DID区間有り 運搬距離8.0km以下(6.5km超)
労務構成比: 71.03%

単第0 -0029 表
材料構成比: 8.72%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m3 当り
6,479.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=35 運搬距離8.0km以下(6.5km超)		

<div> <div>数量総括表</div> <div>認定外道路（山手町六丁目）・ゼロ市債</div> </div>								
費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単 位	計 算 数 量	設 計 数 量	摘 要
本工事費								
	土工							
		土工	掘削	砂質土	m3	24.5	20	
			盛土	砂質土	m3	2.9	3	
			残土処分	砂質土	m3	29.7	30	
	排水構造物工							
		集水桝工						
		作業土工	床掘 E1	砂質土	m3	1.8	2	
			埋戻 Fu1	砂質土	m3	0.7	0.7	
		プレキャスト 集水桝	1号集水桝		箇所	1	1	
			2号集水桝		箇所	1	1	
			3号集水桝		箇所	1	1	
		側溝工						
		1号水路工						
		作業土工	床掘 E2	砂質土	m3	14.0	10	
			埋戻 Fu2	砂質土	m3	6.4	6	
		プレキャスト 側溝	L型側溝 250A		m	64.6	65	
		2号水路工						
		作業土工	床掘 E3	砂質土	m3	5.9	6	
			埋戻 Fu3	砂質土	m3	4.9	5	
		プレキャスト 側溝	U型可変 横断側溝		m	9.1	9	
		管渠工						
			暗渠排水管	VP φ100	m	0.5	0.5	
	縁石工							
		縁石工			m	1.2	1	

数量総括表

[illegible]

土量配分計画

土工

掘削工

工 種	土 質	単 位	地山土量
掘削 C	砂質土	m3	24.5
合 計			24.5

盛土工

工 種	土 質	単 位	盛 土 量	変 化 率	地山換算土量
盛土 B	砂質土	m3	2.9	1.11	3.2
合 計		m3	2.9		3.2

作業土工

床掘

工 種	土 質	単 位	地山土量
床掘 E1	砂質土	m3	1.8
床掘 E2	砂質土	m3	14.0
床掘 E3	砂質土	m3	5.9
合 計	砂質土	m3	21.7

埋戻

工 種	土 質	単 位	埋戻土量	変 化 率	地山換算土量
埋戻 Fu1	砂質土	m3	0.7	1.11	0.8
埋戻 Fu2	砂質土	m3	6.4	1.11	7.1
埋戻 Fu3	砂質土	m3	4.9	1.11	5.4
合 計		m3	12.0		13.3

地山土量

24.5m3

残土処理 / 他現場へ流用

購入土/搬入土

盛土へ流用

盛土へ流用

地山土量
3.2m3

地山土量

5.2m3

埋戻へ流用

地山土量
13.3m3

残土処分

砂質土

29.7

m3

計 第 1 表 土工 計 算 書								
測 点	土工 掘削 C				土工 盛土 B			
	距 離	断面積	平 均	立 積	距 離	断面積	平 均	立 積
		0.7				0.1		
NO. 0+5.60	4.8	0.7	0.70	3.4	4.8	0.1	0.10	0.5
NO. 0+10	4.4	0.2	0.45	2.0	4.4	0.1	0.10	0.4
NO. 1	10.0	0.1	0.15	1.5	10.0	0.1	0.10	1.0
NO. 1+10	10.0	0.2	0.15	1.5	10.0	0.0	0.05	0.5
NO. 1+16.15	6.2	0.4	0.30	1.9	6.2	0.1	0.05	0.3
NO. 2	3.8	0.3	0.35	1.3	3.8	0.0	0.05	0.2
NO. 2+10	10.0	0.5	0.40	4.0	10.0	0.0	0.00	0.0
NO. 3	10.0	0.6	0.55	5.5	10.0	0.0	0.00	0.0
	1.7	0.6	0.60	1.0	1.7	0.0	0.00	0.0
	2.4	1.4	1.00	2.4	2.4	0.0	0.00	0.0
				m3				m3
合 計				24.5				2.9

測 点								
	距 離	幅	平 均	平 積	距 離	幅	平 均	平 積
				m2				m2
合 計								

排水構造物工数量集計表

種別・工種	細 別	規 格	単位	数 量	備 考
				実数値	
排水構造物工					
集水枡工					
作業土工	床掘 E1	砂質土	m3	1.8	計第2-1表
	埋戻 Fu1	砂質土	m3	0.7	〃
1号集水枡			基	1	
	基礎碎石	RC-40 t=100	m2	0.52	構造図より
	インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ Mt=225	m3	0.05	〃
	枡ベース	300×300用	個	1.0	〃
	PU枡	300×300×600	個	1.0	〃
	グレーチング	300×300用 110° 開閉	枚	1.0	〃
2号集水枡			基	1	
	基礎碎石	RC-40 t=100	m2	0.74	構造図より
	インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ Mt=90	m3	0.04	〃
	枡ベース	300×600用	個	1.0	〃
	PU枡	300×600×600	個	1.0	〃
	グレーチング	300×600用 110° 開閉	枚	1.0	〃

排水構造物工数量集計表

種別・工種	細 別	規 格	単位	数 量	備 考
				実数値	
3号集水桧			基	1	
	基礎碎石	RC-40 t=100	m2	0.52	構造図より
	インバートコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ Mt=135	m3	0.03	〃
	桧ベース	300×300用	個	1.0	〃
	PU桧	300×300×700	個	1.0	〃
	グレーチング	300×300用 110° 開閉	枚	1.0	〃
1号水路工					
作業土工	床掘 E2	砂質土	m3	14.0	計第2-2表
	埋戻 Fu2	砂質土	m3	6.4	〃
	プレキャストL形側溝		m	64.6	平面図より
	基礎碎石	RC-40 t=100	m2	29.07	構造図より
	敷モルタル	1:3	m3	0.45	〃
	L形側溝 1種	250A	個	106.6	〃

排水構造物工数量集計表

種別・工種	細 別	規 格	単位	数 量	備 考
				実数値	
2号水路工					
作業土工	床掘 E3	砂質土	m3	5.9	計第2-3表
	埋戻 Fu3	砂質土	m3	4.9	//
	U型可変側溝		m	9.1	平面図より
	基礎砕石	RC-40 t=100	m2	5.82	構造図より
	基礎コンクリート型枠		m2	1.82	//
	基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.49	//
	敷モルタル	1:3	m3	0.12	//
	インパットコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ Mt=105	m3	0.29	//
	FD横断溝 U形可変	300×400×2000	本	4.6	//
	グレーチング	300用 L=1000	枚	9.1	//
管渠工		VP φ 100	m	0.5	平面図より

計 第 2-3 表 排水構造物工 計 算 書								
測 点	2号水路工		床掘	E3	2号水路工		埋戻	Fu3
	距 離	断面積	平 均	立 積	距 離	断面積	平 均	立 積
		1.0				0.5		
BP付近	3.9	1.0	1.00	3.9	3.9	0.5	0.50	2.0
		0.4				0.6		
N0. 3+4. 70付近	4.9	0.4	0.40	2.0	4.9	0.6	0.60	2.9
				m3				m3
合 計				5.9				4.9

								平 積
				m2				m2
合 計				0.0				

防止柵工数量集計表

[illegible]

舗装工数量集計表

[illegible]

[illegible]

アスファルト舗装切断			延長調書			計 第4-1表
測 点	m	摘 要	測 点	m	摘 要	
BP付近	4.8	t=50				
NO. 1+16. 15付近	6.1	〃				
NO. 3+4. 70付近	6.2	〃				
計	17.1	m	計	0.0	m	
			合計	17.1	m	

			延長調書			
測 点	m	摘 要	測 点	m	摘 要	
計		m	計		m	
			左右合計		m	

計 第 4-2 表 構造物撤去工 計 算 書								
測 点	無筋コンクリート取壊 McT							
	距 離	断面積	平 均	立 積	距 離	幅	平 均	立 積
		0.1						
NO. 0+5.60	4.9	0.1	0.10	0.5				
NO. 0+10	5.5	0.1	0.10	0.6				
	8.6	0.1	0.10	0.9				
		0.1	0.10	0.0				
NO. 1	6.8	0.1	0.10	0.7				
	6.5	0.1	0.10	0.7				
		0.4						
NO. 3+4.70付近	6.2	0.4	0.40	2.5				
				m3				m3
合 計				5.9				

測 点	アスファルト舗装取壊 AsT							
	距 離	幅	平 均	平 積	距 離	幅	平 均	平 積
		5.0						
BP	0.5	5.0	5.00	2.5				
NO. 0+5.60	5.6	5.3	5.15	28.8				
NO. 0+10	4.4	5.2	5.25	23.1				
NO. 1	10.0	3.1	4.15	41.5				
NO. 1+10	10.0	2.5	2.80	28.0				
NO. 1+16.15	6.2	3.8	3.15	19.5				
NO. 2	3.8	1.2	2.50	9.5				
	0.7	0.0	0.60	0.4				
		0.3						
NO. 3+4.70付近	6.2	0.3	0.30	1.9				
				m2				m2
合 計				155.2				